

# 写真でみる市制四年の歩み

(三)



発行所 青森県五所川原市役所  
 電話 (代) 2・1111  
 発行兼編集人 経済民生部市民課  
 印刷所 陸奥印刷会社

市の人口 (7月末現在)  
 総人口 49,055 男 24,071  
 世帯数 8,653 女 24,984

## 事業量は本縣最高

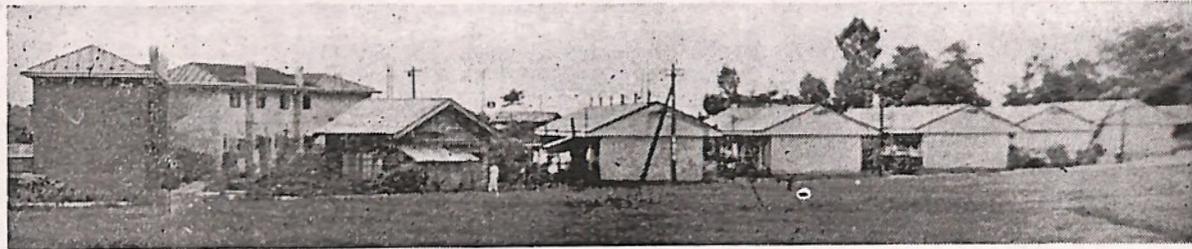
### 税は決して高くありません

さきに報告したとおり、五所川原市の事業は東北最優位の実績を示し、今尚文字どおりモデル田園都市の建設に市民の皆さん方の協力を得て努力しております。一部には人それぞれに赤字がどうの、財政はどうかと解釈はされておりますが、市民の皆さん方には決して迷惑はおかけいたしませんし税金も決して高くはなりません、どうぞご安心なさって仕事に精出して下さる事を心から祈っております。

今、因みに青森、弘前、黒石市、十和田市と本市との総事業量を本市一〇〇として比較してみると、青森市五一、弘前市五四、黒石市四七、十和田市四五、本市一〇〇、という具合となっております。此一事をもつてしても本市の躍進振りは容易にわかつてくれるものと信じております。

本市にはたしかに赤字はあります、赤字はありますが決して心配したものではありません。この解消策には、いろいろと意見もありましよう、方法もあるように思われますが、この自治団体でも同じように、これが赤字の解消策にだけ汲々としていて事業の方をなげやりにする事は絶対に許されません、この事だけはよろしくご理解願いたいものでございます。

まず第一に市有財産の処分でありまして、旧博覧会



(全国的に誇る 公営住宅の偉観)



(三万坪に及ぶ敷地)

の敷地がこれでありました。先般県当局とも色々と打合せた結果七千坪は処分出来る事になっております。これによつて参千円の入りが可能となり、その他を処分しまして約千円が見込まれる、それに加えるところ年々の経常経費を節約して順次赤字の解消は市民の皆さん方には迷惑のかけない裡に必ずいたします。そして又将来の事はどうかという事、これ又今迄以上の仕事は続けていきます。

まず第一に地下資源の開発があります、これには市費は全くかからずしかも科学の調査するところ絶対の太鼓ばんを押してある五所川原市であるからして、これ



(消火栓)

(塵介処理トヨベツト)

が成功すればその資源の原料を作る大小工場が沢山出来る事も決して夢ではありませぬ。

こうなる事は一人市当局の財政にプラスするのみならず市民の皆さん方にも大きなプラスとなる事は必定であります。

その外農協の合併を極力推進して農事発展の手がかりとし、国費による用水せきの統合、これまた必ず実行いたしました版図の拡大をはかります。

その外青函トンネルの開通によつて本市の形態上の問題にも大きな変革もあるうし、政策自体も同様に変わる時が来るものと思っております。

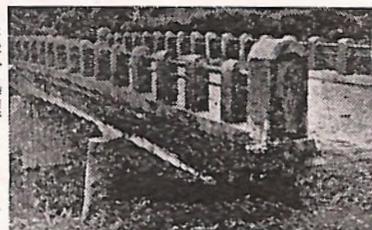
何れにしても本市の前途は洋々として開け、明るく楽しいものがあるのであります。



(広報車)



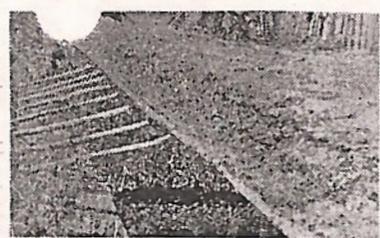
(塵介処理トラック)



(永久橋)



(整備された農道)



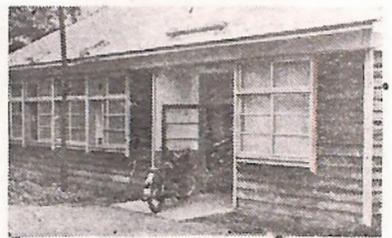
(板作護岸)



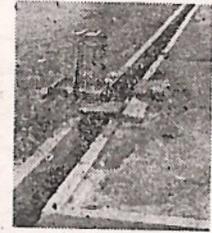
(市立五所川原病院)



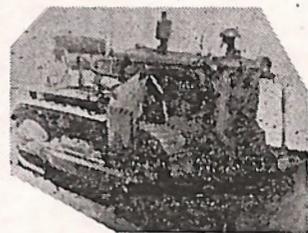
(貯水槽)



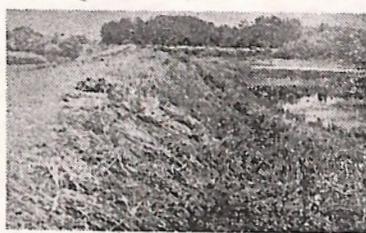
(飯詰診療所)



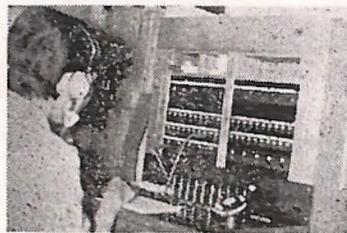
(側溝の一部)



(ブルドーザ)



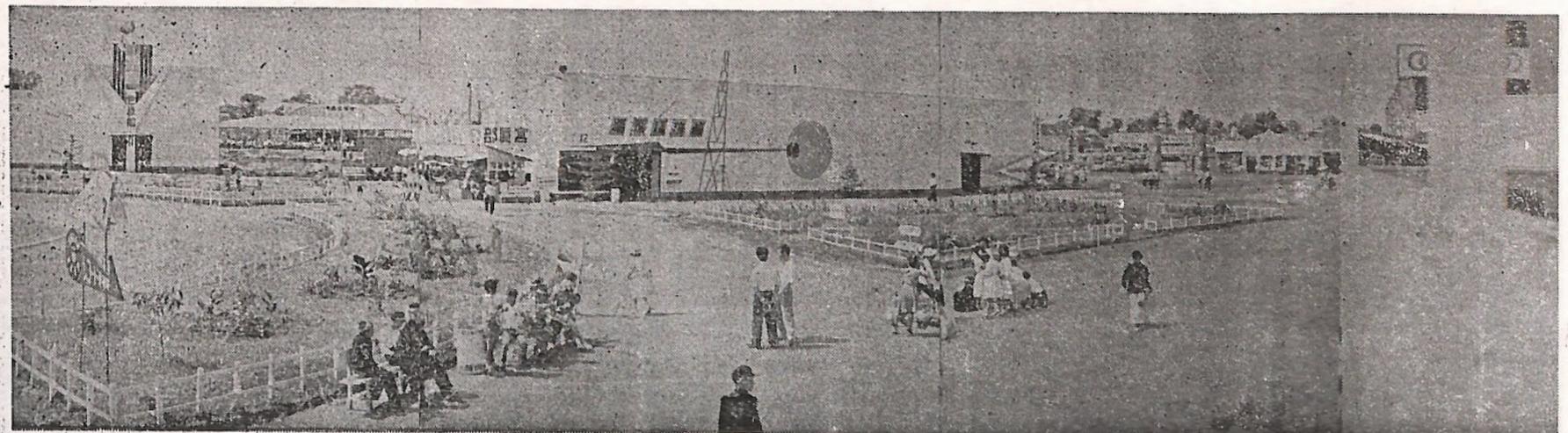
(堤防の一部)



(電話交換台)



(観光地)



(世紀の大博覧会)

# 五所川原博一周年

## 文化・経済に大きな足跡 従業員に心から感謝を

市長 外崎千代吉



世紀の大博覧会が、閉会してから、満一周年になります。昨年の今頃は皆さん方に、一方ならぬ苦勞をかけ、それが未だにこれぞという報いもなく今日に至ったことを、市長といたしまして、非常に心苦しく思っております。五博従業員の方には益々ご健勝のことと、あるいは農事に、あるいは又他の職業に、又幸福な結婚をなさった方もある事かと思っております。

かえりみれば昨年七月二十一日の閉会前にも、豪雨に見舞われ従業員一同非常に、こわばった気持ちで開会式を迎えたものでしたが、本年も、又時期的には多少の雨が降ったといふものの、昭和十年以来の岩木川のはん乱となり、相当の被害をこうむつて、いろいろな現状でございます。若し不幸にして五博従業員の皆様方に災害がございましたらば、これ又市長といたしまして、心からお見舞をする次第でございます。

従業員皆様方の、惜しまざるご協力によりまして、五所川原市はいまや面目一新し、農業に、商工業に、飛躍的な進歩をみせ、東北に於ては、もはや他の追従を許さぬところに至つたのでございまして、市長といたしましては、心おきなく残す任期を市民の皆様方に奉公出来るのでございまして、あらしの如き世論に、開会しあらしの如き世論に閉会した五所川原博も、一年を経過した今日に至つてみれば一条の夢物語りを思わせるようなものであつて一抹の寂寥をさへおぼしているのでございます。走馬燈の如く明滅する當時をしのぶとき会場を、おうつた「よき思い出に」あのメロデーと共に皆さん方の綺麗な声が、又顔が一人一人強くうかんで来たりません。五博閉会後の今日これにめぐつて色々とデマが乱れ飛んでおられますが従業員皆様方は此の市長を信じて下さるものと強く思つております。事情があつて五所川原市を、はなれた皆様方も、又家事に精出しておられる皆様方も、健康には、充分ご留意下さいまして、お暮しの程を心から祈つております。又何かと、事情があり、お困りの方は遠慮なく、お出になつて、相談して下さい。出来得る限り、お互の幸福のために、相はかりたいと思つております。



藤森市三郎 大谷 清  
谷岡 義賢 秘匠次郎  
齋藤 佐 山中 則男  
古川 忠一 佐藤勇三郎  
石岡 りい子 冬道 功  
藤森 文子 娘名 昭蔵  
石岡 マサ 上見 泰男  
有信

小田桐清信 須藤 榮  
三ツ浦吉吉 八木橋幸治  
山形 富弘 小山内介積  
浜田健司 原田九仁四郎  
成田 正勝 大久保享一  
鈴木 昭夫 木村長三郎  
坂本あきの 沢田長三郎  
館山 勇 高橋 富雄  
福土源太郎 今 嘉四郎  
田中 清子 藤森 一子  
葛西 麗子 島 妙子  
安保 悦子 工藤 優子  
長内 昭子 葛西 麗子  
石岡 光子 沢田 洋子  
赤石キミエ 工藤 優子  
荒原 順子 藤森ヒロ子  
吉岡 典子 小野里幸子  
藤本百合子 田中キキエ  
高杉ふみ 中野 晶子  
鈴木恵美子 神 晶子  
鳴海 ウメ 成田 かね  
川村 節子 三浦あつ子  
宮川 綾子 開米芳千代  
榎方 ユイ 会津 てる  
小山内宮子 阿部 信子  
木村ミツエ 杉野美津子  
木村 幸子 古田美代子  
成田ゆき恵 木村 みな  
高橋 敏子 中村のり子  
高橋 幸子 石河谷てる  
三上ヒサ子 花田干成子  
秋田江美子 北川 和子  
赤城 昭子 西谷貴恵子  
山崎トキ子 辻 ヒマ子  
山内テルエ 其田みゆき  
葛西寿美子 三上 敦子  
工藤れつ子 坂本 紀子  
山林 ハツ 秋田 正子  
木村きみゑ 石岡富士子  
小野 絹代 福士千代栄  
東海林清子 平山 はる  
加藤 玲子 三上 のり子  
藤引 栄子 角田 和子  
秘匠 啓子 三浦しげ子  
中谷 弘子 高橋 恵子



### 五博洗心佳話后日談

## 遠来の団体客に 無料サービス

### マルゼン食堂の美拳

話しは昨年の今、市当局としても東北文化の遠出の労をねぎらつたものにさかのぼる。先般にギセいのな事業をして、一時同業者から非常に、こころなるが、今ここにぼろにらまれた事もあつたと云われ、それでも一日平均五十から百位を無料で井物に舌つみをうつつて食べてくれるお客さんの顔をみる

### 水害の罹災者に 心温い贈りものを

## 市福祉事務所まで

八月十一日早朝から津軽地方一帯を襲つた豪雨は岩木川のはんらんとなり、各地に家屋の全壊、流出、半壊、浸水等が続出し一般の同情をかかっているが、これら罹災者のために関係団体相は、集し救済することになり、八月十五日より九月十五日までの間、義捐金を集めることにいたしました。金額に制限はない。何卒市福祉事務所までお届けがいたします。

### 戸籍の改製点

市民の皆様は戸籍の改製と一体どのように改製されるかを簡単にお知らせいたします。

- 一、改製の期間  
昭和三十三年四月一日から同三十六年三月三十一日まで完了する予定です。
- 二、改製の対象  
昭和二十二年五月三日以前に分家、家督相続、一戸籍を新しい様式の戸籍に作り替えるものであります。

家創立、帰化等によつて戸主となつた古い様式の戸籍

- ① 改製の方法  
一つの戸籍(甲)の内に筆頭者の配偶者、筆頭者の一親等内の子以外の者(乙)が在籍している場合にその人(乙)について夫婦又は親子若しくは単身の戸籍を(甲)の本籍地番と同じ場所へ編製し、もとの戸籍(甲)のものを削除することにいたします。
- ② 現在の戸籍が既に筆頭者及びその配偶者並びにその子だけの戸籍については、改製の事項をその戸籍に記載することによつて改製された戸籍となります。
- ③ 旧法中(昭和二十二年五月三日以前)婿養子縁組婚姻又は入夫婚姻した夫婦の場合改製による当然の措置としては妻を筆頭者とするのが原則であります。夫婦双方から申立があれば夫を筆頭者とする事ができます。したが、該当の者が夫を筆頭者とするのを御希望の方は申出をお願いいたします。



海老川 麗古  
乾きたる河原の砂畑打ちをりし農夫の腕の汗が光り  
蒸暑き夜のとばりを喰いス果てて





